

2022年10月14日

各位

 株式会社クシム  
 (東証スタンダード市場：2345)

### システムエンジニアリングサービス (SES) 稼働率のお知らせ (9月度)

株式会社クシム (本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴、以下「クシム」) の連結子会社である株式会社クシムソフト (本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴、以下「クシムソフト」) では、2005年4月の創業時より主力ビジネスとしてシステムエンジニアリングサービス (以下「SES」) を展開しております。クシムでは、ステークホルダーの皆さまに対する情報公開の一環として、クシムソフトの主力ビジネスである SES 事業における「エンジニア稼働率」を公表いたします。

【エンジニア稼働率】 参考：第17期平均稼働率 (96.44%)

#### 第18期

2021/10	2021/11	2021/12	2022/1	2022/2	2022/3
100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
2022/4	2022/5	2022/6	2022/7	2022/8	2022/9
100.00%	100.00%	100.00%	96.88%	100.00%	100.00%

※クシムソフトの事業年度は10月1日から9月30日までです。

9月度も引き続き目標稼働率の96%を超え、さらには100%を達成いたしました。

主力ビジネスである SES において継続して高い水準での稼働率を維持しております。9月はプロジェクト切り替えが少ないタイミングもあり、8月に引き続いて100%稼働を実現いたしました。長期参画している暗号資産マーケット向けプロジェクト (グループシナジー強化の一環) を中心に、チーム体制で参画しているプロジェクトが9割以上を占め、エンジニアがプロジェクト離脱しにくい体制を維持されていることから、安定した高い稼働率が継続しております。

なお、通年を通して第18期の平均稼働は99.74%となっており、年間通じて目標稼働率を達成いたしました。その要因としては、チーム体制での集中的な営業活動を継続したこと、エンジニアメンバーによるプロジェクト内でのチーム活動の成果によってプロジェクト終了時にも同一顧客内でスライド案件に移動出来たこと、中途採用者もチーム合流にこだわることで更なる顧客信頼向上に繋がったことがあげられます。

クシムソフトは今後もこの好循環を維持するため、現行プロジェクトにおいての状況キャッチアップや中途採用者も含めて新規プロジェクトに向けての参画リードタイムを短くすべく、案件の引き合いが多い成長分野のマーケットの訴求活動と、今回成功したチーム体制での集中的な営業活動、ならびに市場価値の高いエンジニアスキル向上に努めてまいります。

これからも、顧客の声に対して真摯かつ柔軟に対応することで、目標である稼働率（\*96%）の維持を狙い、かつ、着実に新たな案件や顧客層の獲得及び社内受託開発の収益性を高めてまいります。

エンジニアの育成から案件獲得へのビジネスモデルの確立に向け、これからもグループシナジーを追求し、ITエンジニアの高度化を達成してまいります。

今後ともクシムならびにクシムソフトの取り組みにご期待ください。

#### ▶ 稼働率について

クシムソフトでは、SES 事業におけるエンジニア稼働率を以下のように定義しております。

実稼働SESエンジニア数 ÷ 稼働可能SESエンジニア数 × 100

※社内受託開発対応中のエンジニアは稼働可能エンジニア数には入れておりません。

#### ※補足事項

「エンジニア稼働率」は、SE（システムエンジニア）の稼働状況を集計し公表しております。従い、システムエンジニアリングサービスの業績の達成率と同義ではございません。

#### 【当件の問い合わせ先】

株式会社クシムソフト

ソリューション開発事業本部 担当：小林

03-6427-7380（東京本社）

